

ぱーとなーず

vol. **50**
2021.1

地域とけんみん信組をつなぐ情報誌

<発行所>
山梨県民信用組合 営業統括部
総合相談センター
〒400-0032 甲府市中央1丁目18-6
Tel. 055-233-4176



【北・湯村支店長】
古屋 充朗



【富士吉田支店長】
樋口 貴文



【理事長】
南 邦男



【都留・下谷支店長】
小宮 昌巳



【本店営業部長 西支店長】
小澤 剛



【石和・御坂支店長】
村松 敬太



【城南・中道町支店長】
山本 直樹



【青沼支店長】
樋口 勇人



【田富・市川支店長】
小林 重治



【山梨支店長】
奥脇 拓郎



【塩山・勝沼・牧丘支店長】
保坂 孝



【後屋支店長】
石原 臣一



【南西支店長】
杉原 理彰



【櫛形・白根支店長】
藤巻 政夫



【竜南・竜王支店長】
古屋 佳男



【川上支店長】
矢崎 伸二



【長坂・大泉支店長】
横内 稔



【韭崎・須玉・武川支店長】
清水 喜善



【身延支店長】
芦川 明義



【諏沢・中富支店長】
中澤 伸字



【昭和支店長】
山野 正樹



【御勅使支店長】
津金 卓臣



【敷島・双葉支店長】
直田 明彦

あけまして
おめでとう
ございます。
— 令和三年 元日 —

山梨県民信用組合は、地域の皆様を応援してまいります。

私たちは緑の募金に
参加しています。



私たちは
献血推進キャンペーンを
応援しています。



皆様のベストパートナーをめざして

山梨県民信用組合



ちかくにいるから、
チカラになれる。

新年のごあいさつ

山梨県民信用組合
理事長 南邦男

— 令和三年 —

明けましておめでとうございます。
平素より、私ども山梨県民信用組合に對しまして、格別のご愛顧を賜り、心から御礼申し上げます。

昨年、世界中で新型コロナウイルス感染症が猛威をふるい、県内においてもコロナ禍の影響を免れることはできず、人々の暮らしはもとより経済も大きな打撃を受けました。

山梨県では、新型コロナウイルスの影響による売上げの落ち込み、11月末現在で、新型コロナウイルス関連の制度融資は、9,609件、1,554億円が保証承諾されるにいたっており、これは2008年に起きたリーマンショック時に行われた緊急保証による融資の3年間の総計を超える件数、金額となっており、リーマンショックを凌ぐ、大きな影響を受けたことを物語っています。

当組合でも、資金繰りに苦しむお客様を応援していくことが地域の金融機関としての最優先の使命であるとして、NHKの大河ドラマでも放映された司馬遼太郎の「坂の上の雲」の主人公山真之が作ったとされる「皇国の興廢の一戦にあり、各員一層奮勵努力せよ」の訓示文を引き合いに出し、コロナ禍との戦いに、職員の奮闘をお願いし、お客様の元へ資金繰り相談に伺わせていただいたところで、当組合の新型コロナウイルス関連制度融資の保証承諾件数は、県内の総保証承諾件数の約20%に及んでおり、当組合の存在感を示せたものと考えています。また、落ち込んだ売り上げを回復できないかと、情報誌「ぱーとなーず」の臨時号を発刊し飲食店のPRや、ランチャーとして職員がテイクアウト弁当を取り寄せるなど、事業者の業務の支援を行ってきたところです。

世界中がコロナ禍に苦しんでいます。感染症のパンデミック（地球規模での大流行）は、大体100年周期で人類を襲っていて、過去にその時代に何がおこったか調べる「何かを変えたり」、「新しい何かをする」ための準備をする「種まきの時」だったといえるそうです。このコロナ禍においても、何かが変わり、新しい何かが出て、次につながるべくも、と思っています。今後も、山梨県民信用組合はそのお手伝いをしていきます。

今年も、「足で稼ぐ営業スタイル」を貫き、「相互扶助」、「共存共栄」、「報徳精神」を決して失わず、信用組合ならではのきめ細やかなオーダーメイド型の金融サービス、組合員の皆様に提供し続け、より一層業務に邁進して参ります。本年もよろしくお祈りいたします。

【仲間が選ぶベストパートナー】

当組合の若手の営業担当職員が中心となって組織する「勝手に選ぶ けんみん信組「ベストパートナー」選考委員会」(代表・興石卓馬副調査役・日本金融通信社主催「信組ベストサポーターズ」選出)は、この度二人目となる、けんみん信組「ベストパートナー」を選出しました。

けんみん信組「ベストパートナー」

後援支店清水千秋主幹は、個人ローン担当営業係として日々営業活動に励んでいる女性の営業担当職員です。

清水主幹は、顧客第一主義、顧客に寄り添った営業活動がモットーで、常に顧客の悩みに真摯に向き合い、個人ローン担当の職責を果たしながら、事業性融資営業にも果敢に取り組んでいます。

今般、新型コロナウイルスの影響を受け、他行よりコロナ融資を勧められていた定例訪問先である水上クリーニング店様(甲府市大里町)は、コロナ禍で今後不安を抱えているものの極力借入れはしないと考えていたところ、清水主幹の常にお客様の不安や悩みに親身になって対応する姿勢に感銘を受け、当組合に融資相談をいただき、コロナ対応融資利用の運びとなりました。現代表は、最近先代より実質的な事業承継をしたばかりであり、承継後の悩み相談や、コロナによる経済状況の変動に直面していた中、持続化給付金の情報提供等もあり、「今後の経営不安も強く感じていた中、清水主幹が熱心に訪問し、私に何でも相談してく

ださいと積極的に声掛けや現状の悩みも含め取りをしてくれて、今回の融資相談も清水主幹に担当してもらい本当に良かったです」との感謝のお言葉をいただきました。現在も代表より融資相談を受け熱心に取り組んでいるところです。

清水主幹は、「水上クリーニング店様のことは、お客様の不安や悩みをしっかりと受け止めて、私が寄り添いお力になりたいの思いで取り組んだもの」。選出について、「大変光栄でうれしく思う。今後も、お客様の悩みにいち早く気づき、相談相手になり、私が訪問した事で少しでも明るい気持ちになってもらえるよう心がけていきたい」と話しています。



【水上クリーニング店様と清水主幹】

新店舗の地鎮祭が行われました。

当組合では、南アルプス市の御勅使支店が老朽化したことから、現所在地から移転し、県道甲斐芦安線と甲西バイパスが交差する野牛島西交差点付近の同市百々に「御勅使支店・白根支店 合同店舗」を新築し、5月にオープンする予定です。過日、建設予定地において、商工業、商売繁盛の神様とされる「お稲荷さん」を御祭神とする「正の木祭り」で有名な稲積神社の神主をお招きし、地鎮祭の神事が厳かに執り行なわれ、工事の安全を祈願いたしました。



新店舗は、2階建て、吹き抜けがあり、採光に富んだ明るい店内となる設計となっており、また、貸金庫が設置され、今まで以上に皆様にご利用いただける店舗を目指しています。



人の希望により、短時間勤務や短日数勤務に対応し、また、休暇も柔軟に取得できることとし、高齢者の地域役員としての



【照明の増設により明るくなった工場内の様子】



【木目調のフェンスデッキ等の製品】

厚生労働大臣表彰特別賞 受賞おめでとうございます。

(株)清水製作所 (北杜市)

(株)清水製作所は、1983年(昭和58年)に、プラスチックの異形押出成形の会社として設立し、建築資材、エクステリア資材を製造する会社です。同製作所のプラスチックの異形押出成形による木目調の模様を出す技術は高く評価され、耐久性にも優れたエクステリア用フェンスデッキが人気を得ており、また、研究開発にも力を入れて、開発した新たな技術が「令和元年度やまなし産業大賞」を受賞しています。

※プラスチック製品の製造には、「射出成形」や「押出成形」等があり、押出成形の中で、丸や四角の形ではなく、様々な形のものや金太郎飴のように長く作っていくのを「異形押し出し」といい、複雑な断面の形状が多い異形押し出しは、金型や流れなどを設計するのに豊富な知識や経験が必要だとされています。

清水製作所は、先般、厚生労働省等が実施した、高齢者自らが充実感を持ちながら、その能力を十分に活かして生産性を向上させるなどの創意工夫を行った職場改善や実際の働き方等工夫の優秀事例の表彰を行う「高齢者雇用開発コンテスト」において、高齢者が生きいき働ける職場環境を整備し人材育成と技術の継承を推進しているとして、見事、厚生労働大臣表彰特別賞を受賞されました。

受賞した清水製作所の取り組みのポイントは、(1)定年制を廃止し、本人が「働きたい」と希望するまで働き続けること、(2)高齢化による視力の低下を補い作業の安全性の確保のため、工場及び事務所の照明のLED化と増設及び手元のLED照明の設置、重量のある製品の工場内移動の負担軽減策として、カーゴ(車輪つき荷受台車)のキャスター車輪の大径化等の高齢社員の職場環境を整備したこと、(3)本人の希望により、短時間勤務や短日数勤務に

対応し、また、休暇も柔軟に取得できることとし、高齢者の地域役員としての活動が可能としたこと、(4)加工機械装置の操作には経験や勤が必要不可欠なことから、若手社員の操作の傍らで、高齢社員がマンツーマンで指導し、異形押し出し成形技術のノウハウを伝授していること等があげられます。

同社は、長く働いている社員が培ったスキルや就業意欲を有効に活用し、今働いている人材に長く働いてもらうことを重視しており、令和2年4月現在、43名の社員のうち、60歳以上は13人で全社員の3割を占め、70歳以上は5人で、最高年齢者は80歳となっています。また、人材募集時に「定年なし」と記載することで、年齢を問わず応募が多くなったなど、人材確保の面で好影響がでています。

高齢者が生涯現役を目指しているいきいきと働くことのできる職場づくりがさらに進むことを期待しています。おめでとうございました。

冬の花と木

ポインセチアの管理

クリスマスを迎える頃に出回る観葉植物のポインセチアは、根が傷みやすいので、鉢の植え替えは、根鉢を崩さないことが大切です。

室内で管理するとき、失敗の原因の多くは水のやりすぎで、湿っているのに水やりをして根腐れさせてしまいます。表面が乾いたのを確認して、鉢から流れ出るまでたっぷり行います。

また暖房の効いた部屋は、乾燥するので、極端な乾燥に注意してください。暖房機の温風に直接あたるのもよくありません。

室温は、10℃以上に保てるなるべく温度変化の少ない窓辺でしっかり日光に当ててください。暖房が切れたときの温度差や日当たりの悪さがストレスとなって、下葉が落ちてしまうことがあります。

次の冬も、段ボール箱などで覆って人工的に日照時間を短くする(短日処理)ことで、花芽をつけさせ、色づかせることができます。



鈴木ガーデン

生花の卸販売業を営んでおります。酒折にも支店があり、県内では生産、流通していない花も全国から仕入れており、季節ごとに仕入れる種類も変えて様々な花を揃えております。葬儀用の生花や祝花も取り揃えておりますので、是非1度足を運んでみてください。

笛吹市御坂町尾山978 Tel.055-261-1187

シクラメンの管理

シクラメンは高温多湿を嫌うため、人間が快適に感じる温度より低い温度の部屋(暖房が利いたりリビングよりも玄関や廊下)で管理することをお勧めします。10℃位の温度でガラス越しの朝日が当たる程度の日差しがあれば、生育が進まず現在の姿を長く維持できます。また、ガーデンシクラメンは、耐寒性があり戸外で管理することができますが、直接霜にあたると株が傷んでしまう為、5℃以下になる時間帯は屋内へ入れて管理することをお勧めします。底面給水鉢で育てている場合は受け皿の水がなくなるように適宜補給し、普通鉢で育てている場合は、鉢土の表面が乾いてきたら、葉をめぐって球根の頂部に水がかからないように、株元にたっぷり水やりします。また、1週間に1回程度、液体肥料を施します。

咲き終わった花ガラ(球根と花の間の茎)は、株を片手で押さえながら、手でつまんで引き抜きます。同様に枯れた葉も抜き取ります。



石川園芸

冬の鉢花として人気のシクラメンの生産・卸売業務を営んで今年で30周年になります。現在、約1000坪のハウス施設で育てて、皆様に提供させて頂いております。今年はコロナ禍の為、ガーデニングを楽しむシクラメン(ガーデンシクラメン)が人気です。

南アルプス市曲輪田新田280 Tel.090-8462-8587

コチョウランの管理

洋ランの管理の基本は、「温度」と「水やり」そして「日光」です。

就寝時の暖房の有無、窓辺と部屋の中央で温度が異なってきますので、室内のランを置く場所の温度を確認しましょう。昼も夜も暖かい(昼25~28℃、夜8~20℃)温度を好むコチョウラン。

水やりは、しっかり水を与えた後、その水が乾くのを待って、次の水やりを行います。鉢の中がいつも湿っていると、根腐れを起こすことがあります。

洋ランのベストポジションは、日当たりのよい「室内の窓辺」近くで、レースカーテン越しの日光をあててあげましょう。夜間は、部屋の暖かい場所へ移動するとよいでしょう。



松村洋蘭(株)

洋蘭の生産・卸販売業を営んでいます。拠点である山梨県八ヶ岳南麓は、蘭がすくすくと育つ素晴らしい環境です。1978年創業以来、今日まで、何ものにも代えがたいこの大自然が生み出す『恵み』を全国の皆様方に提供しています。

中央市極楽寺705 Tel.055-273-2651

樹木の剪定

春に花の咲く落葉樹は休眠中の冬が、木を痛める心配がなく、太い枝も切れる剪定の適期です。冬の剪定は、樹形を整え、木を健全に育てるための「すかし剪定」や、木をコンパクトにする場合の「切り替え剪定」を行います。

「すかし」とは、枝を間引くことで、不要な枝を付け根で切り、混み合った細い枝も切ります。不要な枝とは、枝の太さに関わらず、内側に向いたり、極端に立って伸びたり、他の側枝と平行に伸びる枝など自然な枝の伸び方に逆らい、樹形を乱す枝です。仕上げに、樹冠線を想定して、その線から飛び出す枝を、枝分かれしたところで切り、樹形をまとめます。すかし剪定をするのは、旧枝咲きの花木で、ウメ、ハナミズキ、ヤマボウシ、ヒメシャラ等で、常緑性のツツジなどは冬の剪定には向きません。

【After】



<http://kzd.co.jp>

【Before】



河野造園土木(株)

庭園作りや外構工事、庭木の手入れなどの造園土木業を営んでいます。お庭が完成した時からお客様との付き合いが始まります。季節・年月とともに変化を楽しみながらお客様と10年、20年のお付き合いをさせていただいております。会社名ではなく社員一人ひとりのカラーが際立つ個性あふれる優秀な造園家の集団としての活躍を目指しております。

甲府市下飯田2丁目5-27 Tel.055-222-4396

パンジーの寄せ植え

パンジー、ピオラはマイナス10℃くらいまで凍害を受けませんが、なるべく寒風にさらされない日向で管理します。デージーやプリムラ・ジュリアンなど、やや寒さに弱い草花と一緒に植える場合は、強い霜に当たらない場所におくか、夜間暖房の入っていない室内に取り込んでください。

パンジー、ピオラは、肥料を必要とするので、元肥が切れる頃から、置き肥や液体肥料を2週間に1回程度水やり代わりに施します。水やりは、花の上からかけると病気の原因になるので、必ず株元にたっぷりあげましょう。花卉がしおれかけたら、種がつかないように花ガラを摘み、黄色くなった葉や枯葉を残さず摘み取ります。気温が上がる3月頃になると、徒長してることがあり、その場合3月下旬までに切り戻すと、脇目が伸びて再び花が咲き、楽しめます。



南園芸

ハウスの中では色とりどりのパンジー、ピオラ。少し寂しくなった季節に元気を貰えます。南園芸では季節の花の苗はもちろん、土にもこだわっています。独自にブレンドし、こだわりぬいた土と丁寧な管理がなされたお花は元気に長持ちします。県内だけではなく県外からのリピーターの方も多く来店いただいております。塩山にお越しの際は、是非お越しください。

甲州市塩山中萩原1506 Tel.090-1690-2294

プリムラ・ジュリアンの管理

ジュリアンは寒さに強く、10月初旬から2月~3月まで長期に渡り開花する草花です。8月中旬から15℃~20℃が一週間程続くと花芽が分化します。

花の大きさは5~7cm程で次々と数十輪の花を咲かせます。花色は白、黄、桃、赤、紫と様々で中間色を含むと12色程あり最近ではこの中間色が目立ち始めています。用途は単鉢で楽しむよりクリスマス、お正月に向けた寄せ植えが最適です。ジュリアンだけの複数の鉢植え、又はガーデンシクラメンやポインセチア、パンジー、ピオラ、アイビーなどと寄せ植えすることで、冬から春にかけての花を楽しむ事ができます。室内の置き場所は暖房が強く当たらない玄関先などで、明るさは光が通るカーテン越し程の光量が適しています。



(有)八ヶ岳ファーム

当園ではポット苗の生産販売を行なっています。四季のガーデニングの材料を約200万ポットと宿根草のフラックス、サルビア類を生産しています。ジュリアンは、低温によって花芽が形成される為秋が早く訪れる八ヶ岳南麓は最適な栽培地です。涼しい気候の中で成長し他の産地よりも2、3週間早く出荷することが出来ます。

北杜市小淵沢町上笹尾1588-36 Tel.0551-36-5988

新型コロナウイルスの影響

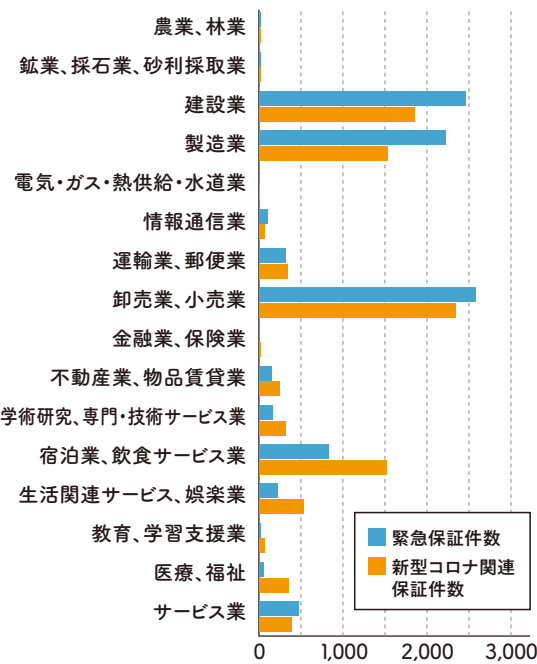
緊急保証との比較

新型コロナウイルスは本県経済に大きな影響を与え、多くの事業者の皆さまが資金繰りに苦しみました。山梨県はこれに対応するため、新型コロナウイルス関連の制度融資を打ち出し、令和2年11月末日までに、山梨県信用保証協会は、これらの融資について9,609件、1,554億円の新型コロナウイルス関連の保証承諾を行なっています。

これは、2008年に発生したリーマンショックによる消費の落ち込みを支援するための融資に対し行われた緊急保証(2009~2011年)の保証承諾9,601件、1,401億円に匹敵し、3年にわたり行われた保証承諾の規模を、9か月間で超え、新型コロナウイルスの影響の大きさを示しています。

保証を受けた業種をみると、中分類で68業種から73業種に増え、緊急保証は、建設業へ影響の大きさが目立ちますが、新型コロナウイルス保証は、飲食店、理容・美容・医療業等、密になったり人と接触する職業の業種へ影響が大きくなっています。

新型コロナウイルス関連保証、緊急保証の比較 (保証承諾件数)



緊急保証	新型コロナウイルス関連保証
9,601件	9,609件
1,401億円	1,554億円
(2009~2011)	(2020.3~2020.11)

順位	緊急保証		新型コロナウイルス関連保証	
	中分類業種名	件数	中分類業種名	件数
1	総合工事業	1,246	飲食店	1,116
2	職別工事業	648	総合工事業	811
3	その他の卸売業	581	職別工事業	643
4	飲食店	566	その他の卸売業	574
5	設備工事業	560	その他の小売業	447
6	その他の小売業	506	その他の製造業	403
7	その他の製造業	432	設備工事業	400
8	飲料食品製造業	319	宿泊業	352
9	はん用機械器具製造業	297	機械器具小売業	349
10	機械器具小売業	292	洗濯・理容・美容・浴場業	346
11	飲食料品卸売業	271	医療業	269
12	宿泊業	261	飲食料品卸売業	249
	68業種		73業種	

女性営業職員の「防犯訓練」

当組合では、現在22名の女性営業職員が、18の営業店に配置され、日々お客様のもとに営業業務に伺っております。営業職の職員は、お客様を訪問するため、一人で街中を行動することも多いことから、甲府警察署のご協力のもと女性営業職員を対象とした護身術訓練等の防犯訓練を実施いたしました。

当日は、離脱技といわれる腕を捕まれるなど不審者の攻撃から脱出する肘寄せ等の方法を身に付けたり、バイクのカゴからの携帯品の強奪を想定し、バイクを揺さぶられた時の感覚を体験し、受講した女性職員からは、力のない女性でも実践できる技が習得できてよかった、バイクでの疑似体験も普段感じるができないものだったとの感想が聞かれました。組合では、安全な勤務環境の下、女性の社会での活躍を応援しています。



ウイズコロナ時代のV字回復!

11月17日、「けんみん信組経営者クラブ」令和2年度第2回経営塾が開催されました。経営者クラブ会長の長谷川様の、経営者はどんな状況の変化にも対応できるよう、日頃から勉強していかねばならないとの激励のあと、前回に引き続き、甲府市出身で、(株)ノウハウバンクの三科孝孝代表による「ウイズコロナ時代のV字回復のノウハウ15連発」と題して、不安に満ちたウイズコロナ時代、業績を伸ばすための15の処方箋が示されました。

講義は、今は不安定な時代、企業は不安定なほうが自然で、不安定な時代に不安定なほうが企業の寿命は長くなると、事業者の皆様を安心させる言葉から始まりました。

ウイズコロナの時代、「密」は避けられ、「疎」であることの「見える化」、「安心・安全」であることの「見える化」をしてホームページ等で発信していくことが、人を呼べる時代となっている。コロナ禍にあって「伝えること」に注力している企業の売り上げの回復は早く、活字離れが起きている現代では、動画を作成して発信していくことが効果的であるとしています。また、情報発信には、①企業の実績(受賞歴、販売先)②メディア露出歴、③創業からの歴史を伝えていくことが重要で、これにより企業のブランド力が高まっていく。

また、コロナ禍にあっては、不満・不足・不快・不要の「不」が最大化しており、この不満・不足等の「不」の解消法を見つければお客様に感謝されながら、儲けることができる。その不は、既存客の不、競合企業・業界最大手の不、社会の不があり、ステップを踏んで解消していくとよい。

コロナで時代が変化しているが、変化はチャンスであり、まず不の解消から手をつけてみたらどうか。そこは、誰も手を付けていないブルーオーシャンかもしれないとのことでした。



【挨拶する長谷川会長】



【名刺交換する三科代表】

創刊50号 表紙で振り返る

情報誌「ばーとなーず」は、本号をもって、2012年7月の創刊から数えて50号となります。当組合とお客様とを結び、お客様へ有益な情報を提供し、当組合のイメージを上げることを目的に発行を始めた本誌は、これまで、当組合の話題、お客様の話題、地域の話題等と幅広く取り扱い、年間5~6回お客様のもとにお届けしており、本年度はコロナ禍の中、全面が飲食店紹介の新たな企画による臨時号を発行いたしました。表紙には、お客様の写真、イメージキャラクターの女性タレントの写真、当組合職員写真等多くの方々には飾っていただきました。今後とも、当組合を「愛顧」いただけるよう紙面の充実に努めてまいります。よろしくお願いたします。

